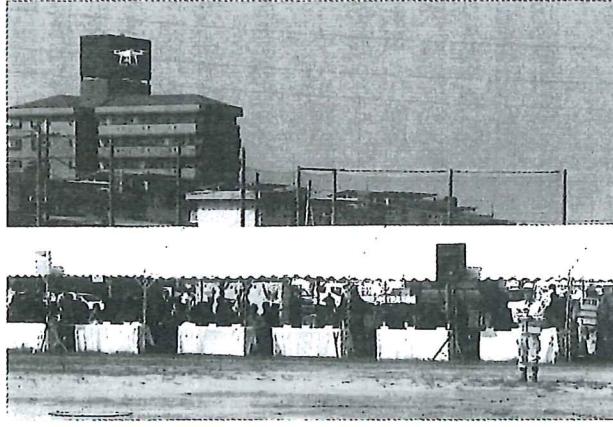




宇管工と上下水道局による応急給水訓練



宇都宮建設業協会の障害物除去訓練



測量設計業協会の情報収集・伝達訓練



佐藤市長



小林議長

訓練は市東部を震源とする震度7の直下型地震発生を想定。市内で人的・物的被害が多數発生したことを受け、午前9時から佐藤栄一市長を本部長とする災害

宇都宮市 総合防災訓練

宇都宮市は17日、宇都宮大学峰キャンパスで2019年度総合防災訓練を開催。市民や防災関係機関から78団体約2500人が参加し防災意識の高揚を図った。宇都宮建設業協会(増渕義会長)は国土交通省宇都宮国道事務所らと震災救助・障害物除去連携訓練を実施。県測量設計業協会(堀江育男会長)は市河川課とともにドローンを使って被害状況を確認。初参加の市管工事業協同組合(和田均理事長)は、上下水道局と連携し応急給水所を設置。地区住民への給水作業を行った。

対策本部が設置され、訓練を開始した。
震災救助・障害物除去連携訓練は陸上自衛隊らによる救出訓練の後、宇都宮国道事務所が放置車両を除

去。宇都宮建設業協会は会員が出動し、周囲の安全を確認しながらユニック車で倒壊家屋を撤去・搬送した。

測量設計業協会はドローンを活用した災害情報収集・伝達訓練を実施。家屋倒壊や斜面崩落などの被害状況を対策本部に報告した。

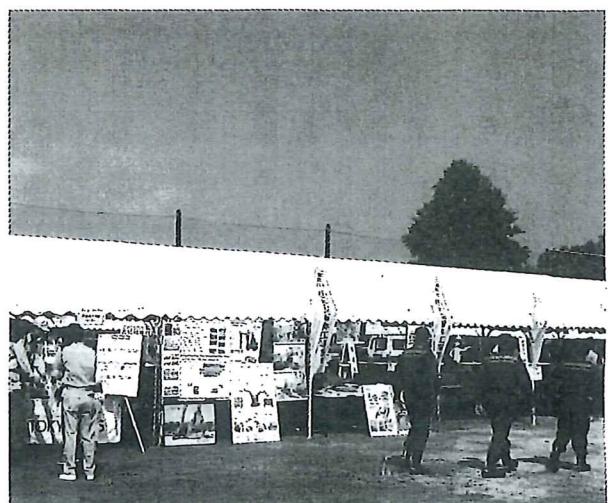
市管工事業協同組合と上下水道局による応急給水訓練は、2台の給水車に分かれて給水を開始。大人には給水袋を配布し、子どもには持参したペットボトルや水筒に給水を行った。

会場に設置された防災啓発コーナーでは、県解体業協会(初谷真一会長)が防災バネルを展示。県防災士会(稻葉茂理事長)は防災クイズや防災士の活動などを紹介。初参加の北関東綜合警備保障(青木靖典社長)は緊急車両や資器材を出展した。

「今回新たに市管工事業協

宇建協、県測設協も参加 宇管工が応急給水で初参加

宇管工が応急給水で初参加



防災啓発展示

小林紀夫市議会議長は「都市型災害の被害を最小限にとどめ、迅速にライフラインを復旧するには防災関係機関や団体の相互連携が必要不可欠。今後も市民の防災意識の高揚と地域自主防災会の強化に尽力してほしい」と述べた。

障らも参加し、市と一緒になって訓練を実施することができた。各団体が日頃からの取り組みを遺憾なく発揮されたことは大きな成果。防災関係機関やライフライン関係機関の卓越した技能を見て心強く感じた」と講評した。

同紙は、この記事について「宇都宮市が主導する総合防災訓練が開催された。各団体が日頃からの取り組みを遺憾なく発揮されたことは大きな成果。防災関係機関やライフライン関係機関の卓越した技能を見て心強く感じた」と評価した。